2016年5月20日 秋田公立美術大学 JR東日本秋田支社

新屋駅待合室に「小さな図書館」を設置します

- 秋田公立美術大学とJR秋田支社は、新屋地域と協力して、新屋駅待合室内に「小さな図書館」を設置します。
- 図書館をきっかけに人の交流が深まることを通じて、新屋地域の活性化に 協力していきます。

1. 概要

秋田公立美術大学は、地域と協働した研究として「新屋のまちづくり」に取り組んでおり、 今回この一環として、大学が運営主体となり地域の皆さまから寄付を受けた本を中心に自由に 貸し借りできる「小さな図書館」を新屋駅に設置することになりました。

JR秋田支社は、この取組みに対し、新屋駅待合のレイアウトを一部変更し設置に協力します。 待合室に設置する図書館により生まれる人の交流を通じて、駅を核とした賑わいを創出し、 新屋のまちづくり、活性化に地域とともに取り組んでいきます。

2. 運営主体

公立大学法人秋田公立美術大学

(協力: まちづくり NPO 法人新屋参画屋)

3. 運営開始予定

2016年6月中旬以降

4. 設置個所

羽越本線 新屋駅待合室内

5. 書棚の概要

(1) 材質 木製 3段

(2) サイズ 幅: 0.6m 高さ: 1.0m 奥行: 0.3m

(3) 台数 最大3台設置予定





イメージ図:秋田公立美術大学 学生デザイ

設置予定書棚

(※1)「小さな図書館」

地元の地域社会の人たちが持ち寄った本を中心に、小さな書棚に収められた本を自由に貸し借りする場所を提供することで、本をきっかけに人のつながりを生み出すことを目的としたアメリカ合衆国および他国にも広がっている非営利運動。